

看護しずおか

KANGO SHIZUOKA

平成24年度
Vol.1

先人にきく 忘れられない看護
新人職員からの ～17文字のメッセージ～
機能委員長にきく 病院看護師機能委員長

花祭り演奏会～みんなで歌って♪～



医療法人社団盛翔会 浜松北病院

会員数…………… 17,302 名
保健師…………… 496 名
助産師…………… 657 名
看護師…………… 15,118 名
准看護師…………… 1,031 名
(平成24年5月7日現在)



社団法人 静岡県看護協会



ホームページ
<http://www.shizuoka-na.jp/>

静岡県看護協会

検索



忘れられない看護



医学の進歩・高度化、少子高齢化、そしてIT化など急速に変化しつづける社会の中で、私達は一体何をアイデンティティとして生きていけばよいのか、思い悩んだことはありませんか。

そんな時、ちょっと立ち止まって看護の先輩たちの思いや生き方に耳を傾けてみませんか。それは、きっと私達に何らかの気付きを与えてくれるものと思います。

これから、シリーズでそんな看護の先輩の方々へのインタビューをお届けします。

第1回目は、昨年88歳で惜しくもお亡くなりになられた、戦後の静岡県看護行政を牽引した知花みゑ様です。2回に分けてご紹介します。

(このインタビューは、平成22年4月のものです。)

※ 写真は戦時中の様子であり、本文と関係ありません。

プロフィール 知花みゑ (1923~2011)

昭和16年、県立静岡高等女学校を卒業後看護の道を志し、ハルピン満鉄看護婦養成所を卒業。その後助産婦検定試験により助産婦の資格を取得し、日本人はじめ中国人、ロシア人のお産を扱った。

昭和21年、帰国後は県の行政に携わり、保健師の資格も取得し、保健予防課係長、看護係長などとして公衆衛生行政を牽引した。昭和47年からは県立の富士見病院、中央病院の総婦長も務めた。

昭和56年、県を退職後は特別養護老人ホーム「晃の園」の施設長などを務めた。

その間、看護協会活動にも積極的に関わり、2度にわたり静岡県看護協会会長を務めたほか日本看護協会理事などを歴任した。

Q まず、なぜ看護師になろうと思ったのかお聞きしたいのですが。

今まであまり言ったことないけど…本当は、医師になろうと思ったんですよ。

当時は、女性の教育がお粗末だった時代で、女医教育は、東京女子医専・東大医専ぐらいだった。東京女子医専は吉岡弥生が創立した学校ですが、そこに受験に行ったら、良家の子女ばかりでね。昔教育を受けるにはお金が掛かったんです。昭和16年当時は静岡高女でも、お金を積んで入る人もいて…。

人には、学校を志望する時に分かれ道があるもので…。結局私が卒業後看護学校に行くと言ったら、皆が笑ったぐらい当時の看護師の地位は社会的に低かった。

でも、今思えば看護師を選んで良かったと思いますけどね。

9月、満州鉄道の看護師学校に応募した。大連・奉天・旅順とかに行くことになる。

最初はね、満鉄は大きな病院を各地に建てたので、満鉄医科大学に入ると思ったんですよ。でも、女性は入れなかった。そんなことも知らず浅はかだった、若いっていいね。それで、満鉄は、ハルビンに看護学校を持っていたので希望した。ハルビンには6年ほどいたけど、素晴らしい国際都市でしたよ。ハルピンはロシアが拓いた町、帝政ロ



●病院船で従軍（昭和18年）

シアが攻め込んで作った異国情緒あふれる街。ハルピンでの生活は楽しかった。日本が統治していたから豊かだったし…。汽車はフリーパスだったし…。

その、ハルピンの看護学校で一生懸命勉強した。卒業後は、満州鉄道の病院に勤務した。満鉄の沿線に病院が幾つもあり、卒業した医師や看護師が派遣された。

ハルピンには居たいと思った、ハルピンで助産師資格を取ろうと思ったから。満州国の検定を取っても日本では助産師として通用しない。その点、広東州は日本の統治下のため、ここでの検定試験は日本に通用する。そのためハルピンから広東州まで勉強に行った。

卒業後、ハルピンの大学病院の産科病棟で働いた。そこで素晴らしい看護師のリーダーと巡り逢った。産科病棟で九州大学出身の助産師とであった。婦長だったんですけどね。良く教えてくれたのでよく勉強した。

満州は九州大学・慶応大学卒の医師等が多かった。産科病棟には5、6人医師がいた。駆け出し時代のお産は、中国人・ロシア人・朝鮮人だった。まだまだ日本人のお産は担当させてもらえなくて…。

帰国後、親戚の関係で開業して家庭分娩を経験しました。そこで私にとって最高のお産と最低のお産を診ました。



●病院船上で白衣でラジオ体操（昭和16年）

鏡見て
「さあ頑張るぞ！」と
喝入れる

ふと鏡を見ると疲れた顔の自分がありました。
気合いを入れ直し、笑顔で仕事に戻りました。



社会保険
桜ヶ丘総合病院

西尻友美子



新しい
白衣身に付け
気がしまる

新しい職場になり不安もあるけれど、気を引き締めて頑張ろうという思いを込めました。



市立湖西病院

榑原

望



無我夢中
桜の花びら
散っていた

入職して毎日めいっぱい頑張っていたら、今年はお花見を楽しむ心の余裕もなかったな。

新入職員からの
～17文字～
今回は、6ヵ月未満
新しい職場に就職して
やってみたいことなど
まとめて表現し



独立行政法人
国立病院機構

天竜病院

二藤麻由



簡単に
やってるようで
奥深い

先輩達の何気なく行っているように見えるケアは、実際はとても難しく、上手いかないことばかりです。



浜松医科大学
医学部附属病院

星野 絢香



新人を
大きく育てる
愛ある指導

先輩方の、時に優しく時に厳しい指導がこれから成長していくためにも重要であるということ。



藤枝平成記念病院

山田由起子



春日より
思わず遠くへ
来たもんだ

伊豆より転職し、新しい病院に勤めはじめた。遠くの駐車場より病院をながめて思わず一句。



医療法人社団盛翔会
浜松北病院

杉山佳子



ありがとう
患者の笑顔に
癒される

看護師の仕事は辛くて大変なことが多く、嫌になることがあるけれど、患者さんの笑顔をみると頑張ろうと思える。



すずかけセントラル病院

津野佐代子



摂食患者
どんどん増えて
うれしいな

入院時、経管栄養だった患者様が嚥下訓練を行い、三食、食べれるようになった時やりがいを感じました。



清水保健福祉センター
馬場 彩子



新人のうちは怒られながら成長するものだとかわかっていても、本心は褒められたいものです。

怒るより
褒めてのばして
プリセプター



焼津市立総合病院
塩谷 友貴



職場が変わり、初めての科で学生の時のような新たな気持ちで日々取り組んでいます。

指導受け
気分は新鮮
新天地



医療法人形外会
三島森田病院
高木 祐三子



字のツセージ〜

新入職員を対象に、頑張ろうと思ったことや、率直な気持ちを川柳にしてみました。

慣れない環境の中、知識や技術が未熟な自分には、上司や先輩に報連相をする事が重要だと考えた為。

不安だな
そんな時こそ
報連相



医療法人社団青虎会
フジ虎ノ門整形外科病院
寺田 緋奈子



先輩たちのように、患者さんを思いやり、共に寄りそう姿勢を大切にしていきたいです。より良い相互関係を患者さんと築いていくのが目標です。

声にして
話してくれて
ありがとう



下田メディカルセンター
渡邊 翔子



新たな一歩を踏み出す。新たな一歩を踏み出す。新たな一歩を踏み出す。新たな一歩を踏み出す。新たな一歩を踏み出した。

新たな一歩
笑顔の助産師
歩み出す



静岡赤十字病院
石川 美帆



研修の採血で初めて、人に針を刺しました。緊張で手がふるえました。平気なふりをしたかったのですが、できませんでした。

隠せない
シリンジ持つ手が
ふるえてる



国際医療福祉大学
熱海病院
芹沢 美佳子



社会人となり、新しい環境で希望や目標がある一方で、様々な不安を持ち病棟へ行く思い。

夢かない
期待と不安で
病棟へ



富士宮市立病院
渡邊 みのり



● 職能委員長にきく ● 病院看護師職能委員会

職能委員会は、職能として基本的な事項に取り組む、最もベーシックな委員会です。“看護しずおか”では、今年度静岡県看護協会の4つの職能委員会の委員長に平成24年度の具体的な活動や職能として抱える課題についてお聞きします。

1回目は、協会会員の8割以上が所属する病院看護師職能委員会の塩田美佐代委員長にお聞きしました。



Q1：病院看護師職能委員会として、どのような活動をめざしていますか？

病院に勤めている会員が多いので、働く会員達がどのような労働環境の中で勤務しているかを知り、その中からそれぞれが持っている課題を抽出して、改善をしていかなければならない立場にあると思っています。

ワーク・ライフ・バランスが整わないと看護師として、いきいき働くのは難しい。私達がいきいきとやりがいを持って仕事ができなければ、患者の回復を支援することはできないと思っていますので、雇用の質の向上とワーク・ライフ・バランスに着目しています。

私達が労働環境における課題をしっかりと世の中に出していくことによって、社会的に労働環境を整えるという意識が高まるのではないかと考えています。



Q2：昨年実施した県内病院勤務看護職の就労環境に関する実態調査（看護しずおか平成23年度 vol.6 掲載）の結果から、今後の取り組みをどのように考えていますか？

調査結果は、日本看護協会が実施したものとほぼ同様です。時間外勤務の実態や辞めたいと思う労働環境などが浮き彫りになったと思います。時間外労働はどのようにしたら短縮できるのか、やむを得ず時間外労働になった場合には適切な賃金が支払われているのか等についても今後考えていかなければいけないと思っています。

子育て期にある人達は、高い臨床実践能力を持っている年代ですので、この年代の人達にいかに関わり現場に戻ってもらうのかを考えるのが協会の役割だったり、管理者の役割だと思っています。私は、両方の立場を持っていますので、子育て期にある人達が働ける環境づくりについては非常に意識していましたので、それが裏付けられたデータであったと思います。今回の実態調査結果を元に、静岡県から看護職の労働条件の改善等について全国に発信していきたいと思っています。

また、今年は日看協の「看護職のワーク・ライフ・バランス推進ワークショップ」事業に静岡県から4施設が参加することになりました。ワーク・ライフ・バランス推進プロジェクトには、職能委員長として参加して

います。静岡県の課題を自分達だけで解決す



るのは難しいと思っていますので、それを全国に発信し情報交換しながら展開していきたいと思っています。

Q3：今年の病院看護師職能委員会の活動内容を教えてください！

今年の活動目標は、『ワーク・ライフ・バランスの推進』、『看護師の役割拡大に関する実態調査』、『准看護師の進学支援』の3本柱です。

具体的な活動としては、研修会の開催と調査活動です。研修会は、職能交流集会を10月6日(土)に開催しワーク・ライフ・バランスの推進をテーマに、ベストプラクティスの発表等をしていただくことを考えています。

また、准看護師研修を7月14日(土)に開催予定です。今年は、従来の出張相談会は行わず、准看護師自身の学習意欲を高め、仲間づくりやネットワークづくりをしていくための研修を考えています。

1人でも多くの准看護師に参加していただきたいと思っています。

調査活動としては、看護師の役割拡大のための実態調査(看護職が本来の看護できる労働環境を整えることを目指した調査)をする予定です。また、昨年度行なった准看護師の進学ニーズに関する調査は、現在、集計分析中です。

Q4：病院看護師職能委員長としての思いをお聞かせいただけますか？

私達は静岡県の職能ですが、日本の動きを見て活動する必要がありますから、委員会の中では、日看協の新聞“協会ニュース”の抄読会をして情報を共有し理解を深めています。また私は、看護部長として施設内の看護部の師長会議の時には“協会ニュース”や“看護しずおか”を読んだ感想を言ってもらっています。病院看護師職能委員10人が自分達の職場でもそれを実践し、理解者を一人でも多く増やしていければ事業が活発化するのではないかと考えています。

病院看護師は会員が多い職能ですので、ネットワークを広げていき、いろいろな情報交換をして、楽しく看護ができる環境づくりがすごく重要だと思っています。行き詰ることのないように、「忙しい忙しい、大変大変だ」が一番に口に出るのではなく、「大変だったけどやってよかったね、やりがいがあるね」というように、大変さはもちろんあるけどもそれと同時にやりがいと生きがいを感じられるようにしていきたいです。

そのためにもこれから、たくさんの仲間づくり、ネットワークづくりをしていきたいと思っています。



委員会の合間をぬって、1時間にわたり、熱く語っていただきました。職能委員会活動の大変さと、課題に向けての地道な努力に敬意を表します。

まだまだ多くをお聞きしましたが、紙面の都合で全てを掲載できないことをお詫びいたします。

お忙しいところ、ありがとうございました！

教育研修部だより

平成24年度は、会員様個人に教育計画（ダイジェスト版）を配布することができました。お手元においていただき研修に御参加下さいますようお願いしております。研修の詳細や新しい企画案内につきましては、静岡県看護協会ホームページで随時案内致します。研修企画や内容について皆様の御意見をお聞かせ下さい。

◎ 新人看護職員研修責任者・教育担当者・実地指導者の研修案内

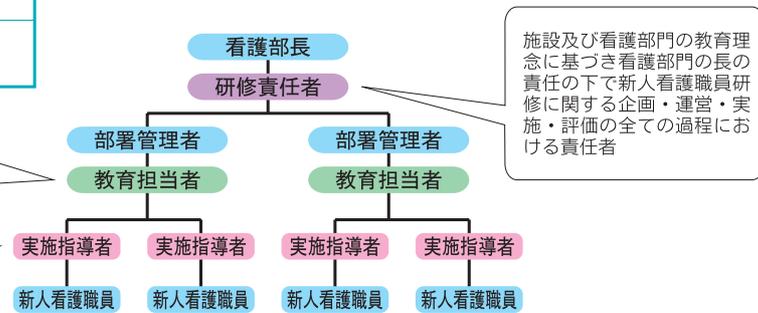
平成24年度は下記のように計画中です。

	研修責任者研修	教育担当者研修	実地指導者研修
対象	施設の新人看護職員研修の企画を担う者 看護師長以上	部署の新人看護職員研修の企画 リーダーから副看護師長	新人看護職員の指導者 3年～7年程度
応募者数	30 (25)	40	40 (45)
研修期間	4日間 12/21(金)・12/21(土)両日共通 1～2月 調整中		

※研修責任者・教育担当者・実地指導者の定義

看護部門の教育方針に基づき、各部署で実施される新人看護職員研修の企画・運営を中心として行うものであり、実地指導者への助言及び指導、または新人看護職員への指導、評価を行う

臨床OJTの中で新人看護職員を直接指導・評価等を行う者



施設及び看護部門の教育理念に基づき看護部門の長の責任の下で新人看護職員研修に関する企画・運営・実施・評価の全ての過程における責任者

◎ 日本看護学会－看護総合学術集会－

テーマ『看護の象問われる他者への関心』

8月23日(木)、24日(金) 静岡コンベンションセンターグランシップにおいて開催します。

一般申し込みは5月21日(月)から8月2日(木)です。詳細は日本看護協会第43回看護学会学術集会の案内をご覧ください。

◎ 静岡県看護学会 日程変更

平成25年1月19日(土)⇒平成25年3月9日(土)へ変更いたします。演題申込期間及び参加申込については、後日協会ホームページでご案内いたします。

◎ 脳卒中リハビリテーション看護認定看護師教育課程

平成25年度開講します。入学試験を平成24年秋に実施する予定です。

◎ 認定看護管理者教育課程

平成25年度はサードレベルとファーストレベルを開講します。セカンドレベルは休講となります。



静岡県看護協会・看護研究費助成金事業 申請締切6月30日

対象：看護の質向上に貢献する研究を行う会員
助成額：研究経費総額のなかで助成対象経費となる経費の80%以内（※限度額20万円）
要綱は協会ホームページの「会員の特典」をご覧ください！

ナースセンターだより

平成23年度ナースセンター事業へのご支援ご協力ありがとうございました。ナースセンター事業は県の委託で実施しております。今年も下記の4事業で皆様の期待に応えられるよう活動していきます。具体的な内容は順次お知らせしていきます。引き続きご協力をよろしくお願いいたします。

ナースバンク事業

- ・移動相談 市町の保健センター等で年60回実施。開催日は市町の広報紙に掲載します。
- ・求人・求職登録・就業斡旋 本所 東部支所 西部支所で平日 受付。電話、メール、直接面談などで対応します。
- ・就業相談 就業に関わる相談に応じます。

離職防止対策事業

- ・電話や面接による仕事や学校での悩み相談
- ・病院の退職者アンケート調査・セカンドキャリアセミナー
- ・現場での新人教育や再就職者に対する基礎看護技術の指導及び助言・院内教育に対する助言指導等
- ・離職期間の長い方や看護技術に不安のある看護職を対象にシミュレーターを利用した採血演習指導

潜在看護師再就業支援事業

- ・再就業準備講習会 県内10会場3日間講義・演習
- ・病院・訪問看護ステーション派遣型再就業研修 離職期間が長く職場復帰に不安がある看護職者が最寄りの病院や訪問看護ステーションで実習する研修です。
- ・ふれあいナースフェア 求職者と求人側がふれあう場を提供していきます。

「看護のこころ」普及啓発事業

- ・看護の日・看護週間記念行事
- ・看護学校等進路説明・相談会
- ・高校生1日ナース
- ・ふれあい看護体験
- ・看護の出前事業



◎ 平成24年度看護職員の退職状況調査（平成23年度）について

県内185病院の看護部門責任者に調査をお願いしています。5月末日までの返送に御協力をお願いいたします。

病院看護師 職能委員会	准看護師研修会 — 准看護師のネットワークを作ろう —
日 時	平成24年 7月14日(出) 13:30~16:30
会 場	静岡県看護協会第1研修室 (エスパティオ 3F)
対 象 者	県内に勤務している准看護師
内 容	1. 准看護師の就労状況について 2. ワークショップ「准看護師の持つ業務上の課題について」 3. 進学経験者との意見交換
参 加 費	無料
募 集 期 間	6月30日まで
申し込み方法	所属施設名 氏名 年齢を明記してFAXにて申し込みください
申し込み先	看護協会 (総務部) 054-202-1751

静 岡 県	平成24年度 静岡県介護支援専門員 実務研修受講試験について
試 験 日 時	平成24年10月28日(日) 午前10時から
試 験 会 場	静岡大学、常葉学園大学、日本大学国際関係学部 (三島市)、清水マリンターミナル
試験案内の配布	平成24年 6月15日(金)~平成24年 7月17日(火)
受験申込書の受付期間	平成24年 6月18日(月)~平成24年 7月17日(火) ※ 県介護保険課あて簡易書留による郵送 (7月17日の消印有効)
合 格 発 表	平成24年12月10日(月)
担 当	静岡県健康福祉部福祉長寿局介護保険課 主査 後藤
電 話	054-221-3395

悩みは誰かに話しましょう。

話した内容が他の人や職場に伝わることはありません。
お気軽にご利用ください。

職場や学校での
悩みごと相談窓口
(9:00~16:00)



054-202-1780

(専用ダイヤル)

静岡県
ナースセンター

本 所 TEL 054-202-1761 FAX 054-202-1762

東部支所 TEL/FAX 055-920-2088

西部支所 TEL/FAX 053-454-4335

医療・安全情報
平成24年度 第1弾

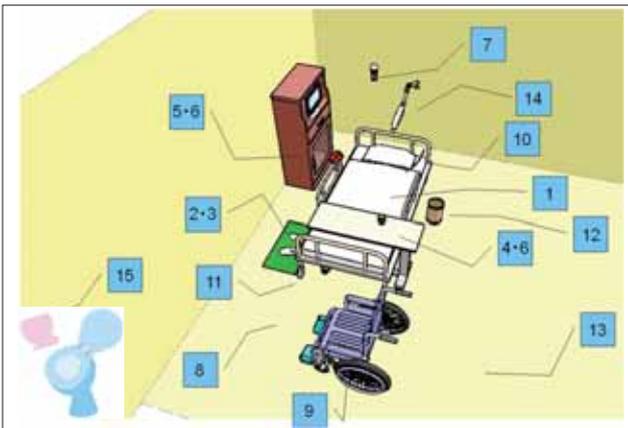
環境整備の点検ポイント

社会経済福祉委員会

昨年度に引き続き、医療安全の情報を掲載していきますので、安全な医療活動に役立てていただきたいと思います。
新年度を迎え、新しいスタッフ編成で現場が動き出したところと思います。
今回は転倒転落防止の基本である環境整備についてご紹介します。

環境整備の基準はありますか？

～ある施設の環境整備チェック項目です～



具体的な環境整備のチェック項目があることで、新人ナースもベッドサイドでどこに気をつけて、患者さんの環境を整えたら良いかがわかります。
始業時にチェックに回って、報告してもらうのも良いのではないのでしょうか。またチェックシートを作成するのも有効です。

- ①シーツに汚れ・血液汚染がない
- ②床センサー・クリップセンサーが正しく設置されている (コード類が散乱していない)
- ③患者さんの靴が履きやすい位置 (センサーマット使用時はセンサーマットの上) に置かれている
- ④オーバーテーブルがきれいである (汚れていない、物が多く置かれていない)
- ⑤床頭台の上がきれいに整頓されている
- ⑥床頭台やオーバーテーブル等に壊れやすい物が置かれていない
- ⑦使用されていない酸素マスク等がない (使用する可能性があるものはビニール等にに入れて清潔に保たれている)
- ⑧患者さんのベッド周辺の通り道に障害物がない
- ⑨不要な車椅子は片付ける
必要な車椅子は安全に移乗できる場所に設置する
- ⑩すぐ手が届くところにナースコールが置かれている
- ⑪ベッド・床頭台のストッパーがしっかりとかかっている
- ⑫手が届くところにゴミ箱が設置されている
- ⑬ベッド周辺にゴミが落ちていない
- ⑭患者さんが起きた際、ヘッドライトが頭に当たらない位置にある
- ⑮ベッド周囲には不要な尿器・ポータルトイレは置かない

ご支援ありがとうございます

■賛助会員… 4 (法人・団体)

・医療法人社団駿甲会介護保険施設 コミュニティケア吉田 ・株式会社静岡新聞社 ・静岡放送株式会社 ・公立森町病院

■賛助会員… 2 (個人)